

## 台風が接近した場合の対応について

- 台風シーズンの開催のために、以下のように中止や決行の決断をします。
- 参加者と運営スタッフの安全を最優先します。
- 兵庫県神戸市や阪神地区に暴風警報または特別警報または警戒レベル3（避難準備）以上が出ている期間の学会行事は中止します。（スケジュール上、可能なものは延期を検討）
- 交通機関の障害についてはJR神戸線が運行を中止したら、開催中止を検討します。
- 講演が部分的にあるいはすべて中止になった場合でも、抄録集の発行をもって学術集会は開催されたとみなします。
- 学術集会は開催されたが、交通機関の不通や欠航などで発表できなかった場合でも、講演中止として扱わず、発表がされたとみなします。参加者の方は、ご自身の安全を最優先に参加の有無をご判断ください。
- 講演が部分的あるいはすべて中止になった場合であっても、学術集会開催に必要な費用のほとんどがすでに発生しておりますので、参加費は返却できません。何卒ご容赦ください。
- なお、学会事務局と学術集会運営委員会は台風の対応で多忙を極めることが予想されますので、緊急の場合を除き、学術集会の中止や開催、交通に関する個人的なお問い合わせはご遠慮くださいますようお願い申し上げます。
- 学術集会開催や中止に関する情報について、学会運営側がなんらかの決定をした場合は、ホームページに随時掲載するかメール連絡をさせて頂くよう努めます。